学片瓣題信

No.136 令和 2 年(2020)10 月

発行: 学宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会

コスモスまつり実施について

9月のまちづくり協議会の意見交換会で、コロナ禍の中で イベントを実施することの意義はあるのかとか、マンネリ化 してきているのでメスを入れて実施してほしい、等の意見が 出ました。

これらの声を参考にして 9 月 15 日開催したコスモスまつり小実行委員会において、小規模な「ふれあいハイキング」を行い、宇仁っ子ふるさとガイドの説明を聞いたり、花畑街道を散策してコスモス畑で花を摘んだりして、宇仁郷の歴史の勉強や、親子や参加者のふれあいを深めたら良いのではないか、また、はつらつ委員会と共催する三世代交流グラウンドゴルフで、お年寄りと子ども、家族や友人たちとの交流を図ったらどうか、等の意見が出ました。

このような意見を踏まえ、まちづくり協議会、はつらつ委員会、その他の 団体が協力して、三密にならない程度の規模で、第 13 回コスモスまつりを実 施することに決定しましたので、ご協力の程よろしくお願いします。

当日、宇仁ふれあいバスの試乗体験も予定していますので是非ご乗車ください。 (花畑街道部会)





字仁ふれあいバスが納車されました

大安吉日の9月16日午前8時過ぎ、神田モータースより「宇仁ふれあいバス」が納車されました。8時30分より約20分間八王子神社で宮司さんのご祈祷を受けた後、神田モータースの担当者より車の取り扱い説明を受けました。その後、参加した運転手ら8人が2台の車に分乗して、加東市上滝野町のAコープを目指しました。

Aコープで駐車場所の確認等をした後、「国正コース」の国正〜田谷〜油谷〜鍛治屋〜まえだ内科〜プチマルシェ〜中富口を試行運転しました。各バス停設置位置の確認や、複雑な走行コースの確認等、大半の運転手が初体験でしたので勉強になったようです。

中富口でも停留所の確認をし、ガソリンの補給と各人の飲み物補給などをした後、「小印南コース」へと向かいました。中富口~プチマルシェ~まえだ内科~青野~鍛治屋山の谷~油谷新田~小印南~五領~Aコープの順にコースを回って宇仁小学校の旧グラウンドに帰着しました。運転手さんから出た言葉は「疲れた」でした、ご苦労様でした。

なお、宇仁ふれあいバスの運行は 10 月 1日の国正コースより開始しますので、病院行きや、滝野町、殿原町での 買物等にご利用ください。運賃は一乗車 200 円になりますのでよろしくお願いします。

(時刻表チラシ入用の方は 090-8380-2223 まで TEL をお願いします)

(宇仁ふれあいバス部会)







地域づくり支援セミナーに参加

9/11(金)、アスティアかさい(ねひめホール)にて、「第2回地域づくり支援セミナー」が開催されました。宇仁郷まちづくり協議会からは3人が参加して、一般財団法人明石コミュニティ創造協会の柏木・宮内講師の『ふるさと創造会議活動の可能性~多様な事例から考えよう~』と題して、地域におけるふるさと創造会議(まちづくり協議会)の役割や重要性、多様な人の巻き込み方法等、ふるさと創造会議がパワーアップするための秘訣や具体的な取り組みについて紹介がありました。



また、明石での活動事例として、防災カード等を使った防災シミュレー

ションといった防災関連の活動をはじめ、地域の環境・美化活動、福祉活動、地域での夏まつり等、事例を交えた紹介もあり、校区で活動するための重要性についても大変勉強になりました。なお、下里地区のランドマークである「善防山」の登山道の整備やルート開発等、観光地の美化に取り組まれた下里地区ふるさと創造会議が公益社団法人日本観光振興協会から「観光地美化奉仕団体表彰」を受賞されました。 (参加者)

いっしょに山歩きしませんか? 一字仁山遊会案内一

2012年8月に、スポーツクラブ21宇仁の役員と種目代表者4人が、 後山(岡山との県境の山)に登ったのが宇仁山遊会発足のきっかけ。 翌年にスポーツクラブの正式種目に昇格しました。

山遊会の主な活動は、月一回の登山です。行き先は、「兵庫100 山」や「宍粟50名山」を中心に選び、近隣府県にも足を伸ばしています。月例登山に加え、2016年からは、泊を伴う登山も実施しています。これまでに久斗山・観音山、剣山、北岳、木曽駒ヶ岳・空木岳を訪れたほか、忘年会や新年会を兼ねた一泊山行も行っています。これ



らすべてを加えると、現在までの登山回数は100回を超え、訪れた山も150座以上になります。

現在の会員は20人ですが、毎回の平均参加者数は15人弱。(今年度はコロナ禍で参加者5人という山行もありましたが、with コロナへの発想切り替えで、従来の参加者数に戻りつつあります。)

山遊会のモットーは「無理のない計画で楽しい登山」です。行き先を選ぶ際には、4時間前後の行動時間を上限と考えていますし、標準コースタイムの1.5倍ぐらいのペースでゆっくり歩いています。また、堅苦しい会則などもありませんので、初心者の方も安心して気軽に参加してみてください。行き先等は、宇仁郷まちづくり協議会の『お知らせ・活動予定表』で確認してください。毎回の参加費は千円(通行料、燃料費等に充当)です。下山後、日帰り湯に立ち寄りますのでお風呂セットもお忘れなく。 (宇仁山遊会代表 繁田泰朗)

字仁郷歴史資料館だより

Vol. 3.03

吉田省三記念文庫の開設準備 ②

書籍の管理は、全ての書籍の書名・著者名・出版社・出版年をパソコンに入力し、書籍の貸し出しに備えてバーコードを付けたシールを書籍の裏表紙に貼り付けています。

分類については、書籍 JAN コード・ISBN コードなどを検討しましたが、文学書・歴史関係の書籍が大半を占めるため独自のコード体系で分類することにしました。

平成 30 年 6 月から 11 月までの 6 ヶ月間、資料館の役員・ボランティア 10 数人延べ 150 人で全ての書籍の書名・著者名・出版社・出版年・書架番号・段数などをパソコンに



入力しました。このデータを神戸大学大学院人文学研究科のご協力で分類していただきました。(写真は、みず ほ教育福祉財団より寄贈を受けたパソコンとプリンタ)



なお、書籍の貸し出しはパソコン処理を行う都合上、利用者には「歴史資料館カード」を 発行します。カードをお持ちでないと貸し出しできません。随時受け付けていますのでお申 し込みください。カードの発行は無料です。

来館時にもカードを提示してください。来館受付となります。